

令和6年11月12日

東御市議会議長

中村 眞一 様

会 派 名 公明党

代表者氏名 高木 真由美

令和6年度(上期)政務活動費収支報告書

東御市議会政務活動費の交付に関する規則第7条の規定により、下記のとおり、令和6年度(上期)政務活動費収支報告書を提出します。

記

交付金額	140,000	円
支出金額	92,231	円
差引金額	47,769	円

(支出の内訳)

(単位:円)

科 目	決 算 額	政務活動費充当額	説 明
調 査 研 究 費	84,525	84,525	
研 修 費			
広 報 費			
広 聴 費			
要望・陳情活動費			
会 議 費			
資 料 作 成 費			
資 料 購 入 費	7,706	7,706	市議会会議録代
人 件 費			
事 務 所 費			
計	92,231	92,231	

(実施事業)

事 業 名	事 業 内 容
研修参加・資料購入	視察研修・定例会会議録購入

政務活動記録簿

会派名	公明党
事業名	会派視察 草加市、水戸市、佐野市
実施日	2024, 5月15～17日
参加議員	高木真由美、西山福恵

1 東御市における課題と研修・調査の目的

東御市における空き店舗の活用、少子化における義務教育の在り方、ヤングケアラー支援対策の調査を目的として、下記のとおり視察を行う。

- 15日草加市 ・リノベーションまちづくりについて
- 16日水戸市 ・小規模特認校について
- 17日佐野市 ・ヤングケアラー支援について

2 経費

用途項目	経費の内容と内訳		金額 (円)
(該当項目に○)	交通費等	JR代他、タクシー代、電車賃	38,020
調査研究費	宿泊費		31,200
研修費	旅行傷害保険		1,400
広報費	視察先お土産代		2,905
広聴費	日当	2,200円×2日×2人	8,800
要請・陳情活動費		2,200円×1日×1人	2,200
会議費			
資料作成費			
資料購入費			
人件費			
事務所費			
合計			84,525

※ 裏面に本事業に要した領収書その他支出を証する書類を添付のこと

3 実施概要 (視察箇所ごとに記載)

(No. 1)

実施日時	2024, 5月15日
視察場所及び部局等	埼玉県草加市
視察事項	そうかりノベーションまちづくりについて
報告内容	<p>(1) 視察先概要</p> <p>埼玉県の東、東京足立区と隣接しており電車1本で東京に行ける。1806年新田開発に伴い田畑が街道となった。明治32年には鉄道が開通している。かた焼きの草加せんべいが有名だが最盛期の1/3に生産量は減っている。マンモス団地で知られる松原団地があるところ。</p> <p>(2) 視察事項について</p> <p>4つの特徴として 1・収益性が高く、今あるものを利用し新しい使い方として街を変えている。2・民間主導の公民連携一民間が主導してプロジェクトを興し、行政が対応する。3・地域課題の複合的解決につながる都市再生手法による遊休不動産の活用。4・資金計画をしっかりと立てることで補助金に頼らない創業支援事業計画。</p> <p>(3) 所感・市政に活かせること</p> <p>本市においては、田中商店街の空き店舗の活用を官民連携で、進めることで商店街の活性化と新規起業希望者の支援につなげていけると考える。</p>

(視察先の写真等がある場合は添付)

3 実施概要 (視察箇所ごとに記載)

(No.2)

実施日時	2024, 5月16日
視察場所及び部局等	茨城県水戸市
視察事項	小規模特認校の取組について
報告内容	<p>(1) 視察先概要</p> <p>茨城県中央よりやや東部太平洋岸に近接している。那珂川と桜川の流域によって構成されている。江戸時代には徳川御三家の一つである水戸徳川家の城下町として拡大整備されいまの町割りの原型が形成された。2020年4月1日茨城県初の中核都市へ移行した。2023年4月時点で人口約267,000人、世帯は126,000世帯ある。</p> <p>(2) 視察事項について</p> <p>水戸スタイルの教育 小規模特認校制度を導入した義務教育の取組 ・水戸市では豊かな自然環境の中で特色ある教育活動や、少人数によるきめ細かな指導を行っている。(ICT, 英語、環境教育、学校体育保険安全教育、施設一体型小中一貫教育) 小規模特認校と認定された小学校には、市内のどこからでも就学できる。</p> <p>(3) 所感・市政に活かせること</p> <p>本市においても特色ある学校づくりが進められているが、更に特色を持たせ、全市内で自由に学校を選択することが出来るようにすることで、得意分野を伸ばすことが出来るとともに、不登校児童対策にもつなげていけるのではないかと考える。</p>

(視察先の写真等がある場合は添付)

3 実施概要 (視察箇所ごとに記載)

(No. 3)

実施日時	2024, 5月17日
視察場所及び部局等	栃木県佐野市
視察事項	ヤングケアラー支援について
報告内容	<p>(1) 視察先概要</p> <p>佐野市は栃木県の南西部に位置しており、市内には4つのインターチェンジを有し道路交通の要衝としてさらなる発展が期待されている。市内には日本名水百選に選ばれた「出流原弁天地湧水」 かたくりの花が群生する「三轟山」、幻の滝とも呼ばれている「三滝」、藤原秀郷が築いた「唐沢山城」などの自然・歴史的文化的財産が各所にある。</p> <p>(2) 視察事項について (先方説明員・西部給食センター所長 仁木秀樹 氏)</p> <p>佐野市では令和4年度から厚生労働省の「ヤングケアラー支援体制構築モデル事業」として、ヤングケアラーコーディネーターを配置しヤングケアラー対策に力を入れてきた。今回の研修では、ヤングケアラーコーディネーターを中心に、ヤングケアラーの心身の健やかな成長及び、その自立、教育機会の確保、が図られるよう、福祉、介護、医療、教育機関等と緊密に連携している様子を伺ってきた。長期的には、①社会的認知度の向上 ②早期発見・実態把握の場の拡充 ③支援体制の構築</p> <p>(3) 所感・市政に活かせること</p> <p>市においても、学校や関係機関が連携し、まず、ヤングケアラーの実態把握に努めることが大事である。学校や、保育園等への啓発(子どもに関わるすべての人、子どもたち自身への周知等)を行っていくことが必要である。</p>

(視察先の写真等がある場合は添付)

政務活動記録簿

会派名	公明党
事業名	東御市議会定例会等会議録購入
実施日	
参加議員	高木真由美、西山福恵

1 東御市における課題と研修・調査の目的

議場内における議案の採決に至るまでの経過や議論された内容等について、会派内議員の正確な情報共有を図るため、東御市議会定例会等の会議録を購入する。

2 経費

使途項目	経費の内容と内訳		金額(円)
(該当項目に○)	市議会会議録購入代	3月定例会 会議録	3,846
	〃	5月臨時会(5/14) 会議録	534
調査研究費	〃	6月定例会 会議録	3,326
研修費			
広報費			
広聴費			
要請・陳情活動費			
会議費			
資料作成費			
資料購入費			
人件費			
事務所費			
合計			7,706